

令和7年度 県内各連絡協議会の取り組み

村山市学童保育連絡協議会

村山市連協は公設民営の10クラブが加盟(運営主体4つ)
市連協の主な活動

1. 学習会の開催(担当者全員で内容を検討しクラブ毎に担当)
 - ①年10回開催。11月に全指導員が実践レポートを作成し、1月に小グループ、2月に全体と2回の実践検討会を予定。
 - ②作業療法士の巡回指導
2. 高齢者福祉施設訪問
長期休み等に訪問し、歌やダンスの披露、肩もみやジャンケンなどを通して交流。
3. レシピ集作成
手作りおやつに取り組み、No.14のレシピ集を作成。(頒価100円)

山形市学童保育連絡協議会

山形市の学童保育の施策の前進を求めて運動するとともに、保育内容向上のための研修(年20回程度)、文化・交流のための事業(今年度は被爆ピアノコンサートの開催)、クラブの保護者同士の情報交流を深める父母会長会等を行っています。そして今、山形市が打ち出した地域運営委員会委託から法人委託への移行の方針を受けて、担当課と折衝をしながら、従来の学童保育の良さを保てる法人化を目指し、調査・学習を進めています。そして、12月16日に行われる市長懇談会及び要望書の提出では、①国が常勤(資格者)2名以上の体制クラブに対する運営費補助事業の活用②施設等賃料について市による全面負担③子どもたちが生活できる十分な設備等が整った施設④従来の学童保育の良さを保てる法人化になる政策の検討等を掲げ、話し合いを進めたいと準備しています。

米沢市学童保育連絡協議会

取り組み

- ① 学童保育の施策の向上と制度内容の改善の取り組み(市長、教育長との懇談会、市議会議員との懇談会、市長への要望書提出、子育て支援課との懇談会)
- ② 学童保育の前進のため交流・親睦・学習活動の取り組み(県連協総会、東北指導員学校、全国研、山形県研等への参加)
- ③ 学童保育の理解を広める取り組み(市連協ニュースの「学童ばっば」を4回発行、県連協ニュースの配布、学童はいく誌の普及拡大活動)
- ④ 学童保育の理解を深める研修(普通救命講習会、感染症研修の開催、1月現任研修、各種研修会)
- ⑤ 市連協運営体制の強化、拡充、加盟外クラブとの連携強化の取り組み(市連協の活動改善強化、加盟外クラブとの連携強化、外部団体の活動支援)

課題

市長の選挙公約で「保育料の無償化」あり、今年度、市担当課が無償化の制度設計に着手することになっています。保育料の無償化にするための課題を明らかにし、この施策が保護者の利用料軽減と保育内容や保育の質の向上の両方ができるようにしていきたいと考えています。施設の公設化も保育料の無償化を実現するには必要だと考えています。

鶴岡市学童保育連絡協議会

今年度は、5月の「鶴岡市こどもまつり」に参加し、「親子で軽スポーツと工作を楽しもう」のコーナーを企画、大勢の親子が参加して楽しんでくれました。夏休みは「けん玉検定会」を行い交流しました。10月には鶴岡市に要望書を提出し、市との話し合いを行いました。今年度は、①「鶴岡市放課後児童クラブ整備方針」に基づく整備の早急な対応や小学校内で実施している学童保育所との連携等②発達支援の専門家の派遣要請や市からの補助のお願い、市連協主催の研修会への市の補助のお願い③学童保育支援員の雇用につながる対策④各学童保育所個別の要望、について提出し意見交換を行いました。11月は「新任指導員研修会」を予定しており、指導員の基本の仕事の講義と悩みを交流する場を設けます。12月は拡大指導員会で発達障がい研修会(事例検討を中心)を開催する予定です。課題としては、施設整備の必要な学童保育所が多いこと、支援員不足等が挙げられます。

東根市学童保育連絡協議会

第46回山形県学童保育研究集会在、東根市をメイン会場とし東根市連協単独で開催するにあたり、県連協をはじめとする皆様からのご指導、ご意見をいただきながら進めてまいりました。この研究集会が参加されるみなさんにとって、実りある集会であるとともに、東根市連協にとっても大きな糧になったことと思います。東根市連協での取り組みとしましては、東根市と放課後児童支援員等研修事業業務委託の締結を交わし、指導員の研修会を開催しています。また、市内学童保育の平準化に向けて2023年から取り組んできました。しかし、保育料、光熱費、おやつ代、開所時間まで統一することが出来ましたが、指導員の給与処遇などについては、なかなか難しく停滞しているのが現状です。また、おやつ代を統一設定したのはよかったのですが、物価高騰により予算内での提供が難しくなっていることから、今後検討すべき課題です。

天童市放課後児童クラブ連絡協議会

天童市は公設民営 30クラブ(10運営主体)すべてが市連協加盟
《最近の取組み》

○10月2日(木)市議会議員と学童保育関係者懇談会
グループワーク中心にぎくばらん交流、市議21名中19名出席。
運営に対する助言やアイデアもたくさんいただいた。

○10月15日(水)市長・市担当課と学童保育関係者懇談会
今年度、市長が市内30クラブ全部を視察してくれた。市内学童保育のあるべき姿について懇談。

○市連協の指導員研修

※10/16 第3回新人研修…今回のテーマは10/3 現任研と同じ「遊び」、各自「遊びへの対応」の課題等をグループワークで共有、研修を実践に活かす話し合い。新人同士が支え合う関係づくりの一助に。

※11/10 第2回中堅研修…各自の記録をもとに、子どもへの対応に苦慮した経過を専門家(公認心理師)の助言も入れて事例検討。今年度中堅研修のテーマは「自分の実践を振り返る」。

※11/7 第2回主任研修…放課後等デイサービスとの交流研修第2弾。お互いの施設見学とグループワークで連携を深めた。

第5回 米沢市 NPO 法人学童保育所「しゃぼん玉クラブ」

NPO 法人学童保育所しゃぼん玉クラブは愛宕地区に 1 か所、西部地区4か所、窪田地区2か所と計 7 か所で運営を行っています。今年も 10 月 12 日(日)に 7 か所合同で西部コミュニティセンターの全館をお借りして「だがしや楽校」こどもまつりを開催しました。子どもたちがお店屋さんになったりお客さんになったりと子ども達の「やりたい！」気持ちを大切にドキドキワクワクの親子で楽しめる行事です。「遊びのコーナー」では射的、くじ引き、ミニ四駆「お店のコーナー」ではチョコバナナ、フライドポテト、玉こんになど「製作のコーナー」ではモールキーホルダーやジャイロ飛行機など沢山の出店があり品物を販売したり作り方を教えたりしてそれぞれ担当を持ち準備から販売まで子ども達が中心となって行いました。また、開会セレモニーには秋元悟さんがけん玉の技を披露してくださりと毎年多くの親子の参加があり今年も230名が参加し大盛況に終わることが出来ました。



R7年度 山形県学童保育指導員研修



第3回 2026年 1月16日(金)10時～ 主管:米沢

第4回 2026年 2月12日(木)10時～ 主管:鶴岡

「こどもの権利」について (オンライン研修)

講師: 佐藤哲也 氏 (宮城教育大学教授)

第3回・第4回は、今年改正の「放課後児童クラブ運営指針」で強調された「こどもの権利」2回連続講座です。(どちらか1回の受講もできます)

ぜひ、ご参加ください！！

学童ほいく誌カフェ
「こざ〜れ」

12月17日(水)19時～
オンライン開催

12月号の特集『「伝えあう」は「わかりあう」への第一歩』を話題の中心に語り合しましょう！

詳細は、ホームページをご覧ください。